

## 国立精神・神経医療研究センター病院にて 精神科を受診された方へ

この度、国立精神・神経医療研究センター病院 精神診療部で受診した際の診療情報等の一部について、下記研究に対し提供を行います。本研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる患者様お一人ずつから直接同意を得るかわりに、利用目的等を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

この研究課題に対し診療情報等を利用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございませんが、ご自身の診療情報等を利用・提供して欲しくない場合は、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、利用・提供して欲しくないことを申し出られても、なんら不利益を受けることはございません。

### 1. 対象となる方

2023年12月22日から2025年4月22日までに当院に通院・入院し、抗うつ薬の増強療法を受けているうつ病・うつ状態の患者様

### 2. 試料情報の提供のみを行う者の機関名・所属・氏名

機関名：国立精神・神経医療研究センター病院

所属・氏名： 精神診療部・稲川拓磨

### 3. 試料情報を提供を行う研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名：うつ病、うつ状態の患者に対する抗うつ薬の増強療法の実態に関する後ろ向き調査

研究期間：研究実施許可受領後より2029年3月31日まで

研究代表者(研究責任者)：国立精神・神経医療研究センター病院 精神診療部

### 4. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

情報等：診療録（年齢、性別、診断名（DSM-5またはICD-10/11によるうつ病、うつ状態の診断）、併存疾患、精神科入院歴（過去の入院回数、今回の入院の有無）、初回の抗うつ薬：薬剤名、開始日、投与量、増強療法薬の種類・用量、増強の目的（効果不十分、副作用軽減、他疾患の治療目的）、治療期間（増強療法を続けた期間）、症状の改善度、治療反応の有無、治療中断の有無（理

由：副作用、効果不十分、患者希望など）、副作用の発生（体重増加、錐体外路症状、鎮静、QT 延長など）、増強薬の中止・変更の有無（副作用が原因かどうか）などです  
（取得方法）診療録から入手

## 5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

2023年12月22日から2025年4月22日までに当院に通院・入院し、抗うつ薬の増強療法を受けているうつ病・うつ状態の患者様のカルテから急性期症状の重症度や経過、薬物療法、退院時の状態などについて調査を行い、同患者様の実態を明らかにすることを目的としています。本調査結果により、抗うつ薬の増強療法の実態を明らかにし、うつ病治療の質を向上させ、よりよい治療選択につなげることを目指します。

## 6. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日を予定しています。

## 7. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名：国立精神・神経医療研究センター病院

所属：精神診療部 氏名：稲川拓磨

電話番号：042-341-2711（内線：3083）

e-mail：tinagawa※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）